

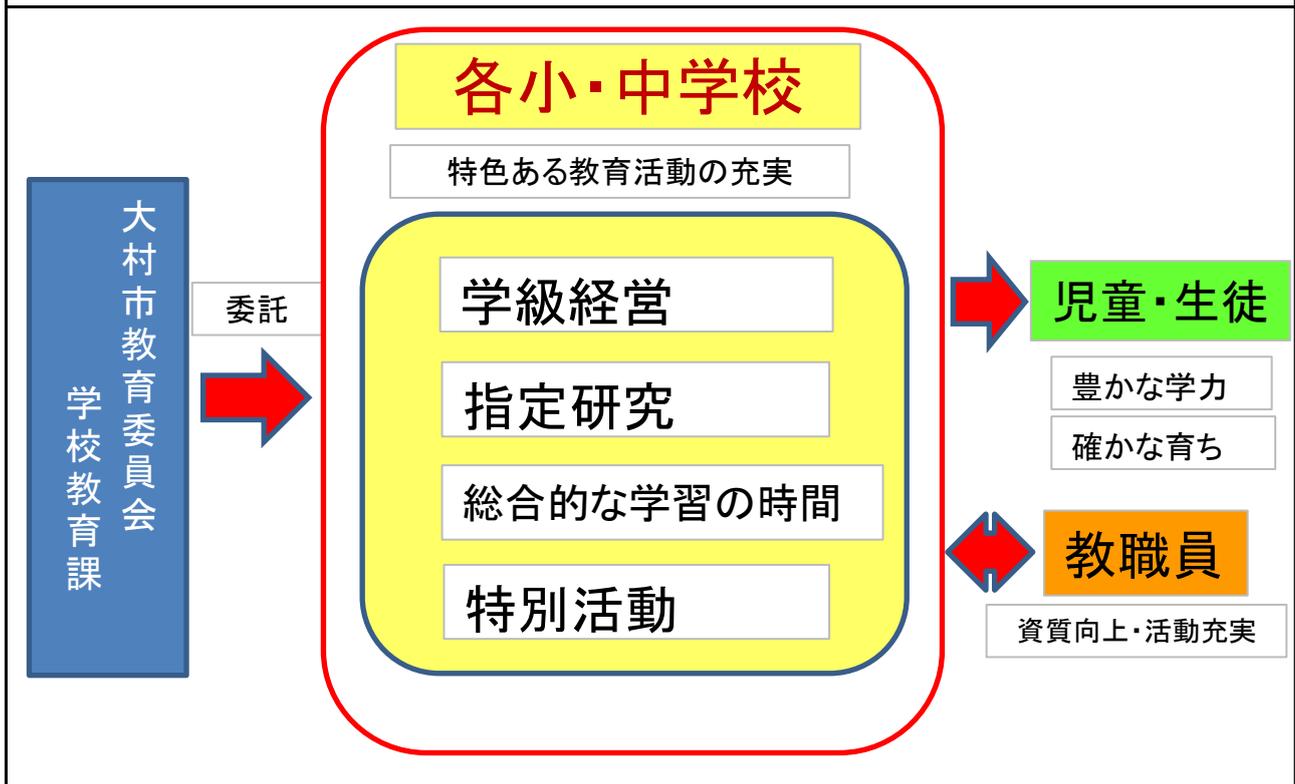
施策： 小・中学校教育の充実

《 》は、29年度の当初予算

事業名： 学校経営研究事業	拡充	予算額	7,270 千円
		《 》	7,082 千円
		財源内訳	
		国庫支出金	千円
		県支出金	205 千円
		地方債	千円
		その他	千円
		一般財源	7,065 千円

【事業の目的・概要・対象】

学級経営・指定研究・総合学習・特別活動の4分野について、学校長と委託契約を結び、学校の実状に合わせた特色ある学校経営の推進を図ることで、児童生徒の生活の充実及び向上、さらに各教科等で学んで得た基礎的基本的な力を生かし、問題解決的学習を行う児童生徒の育成をめざす。また、各学校が研究テーマに沿って計画的・継続的に研究を進めることにより、教職員の指導技術及び資質の向上を図る。



【背景】

本市の目指す教育方針に則り、児童生徒の「豊かな学力」と「確かな育ち」を保障する学校教育を推進していくためには、それぞれの学校がそれぞれの実状に合わせた特色ある教育活動を展開していかななくてはならない。また、教職員の資質を向上させるための研究推進も重要となる。これらを充実させるためには、学校の裁量で活用できる財政的支援が必要不可欠である。

担当課	学校教育課	問合せ先	0957-53-4111(内線364)
-----	-------	------	---------------------

【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	児童生徒数	人	9170	9156	9156	9156	9156
②							

【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	研究指定校数	校	14	12	11	12	13
②							

【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	7,082	7,082	7,082	7,082	7,270	7,270	42,868
国庫支出金							0
県支出金					205	205	410
地方債							0
その他							0
一般財源	7,082	7,082	7,082	7,082	7,065	7,065	42,458
人件費	2,267	2,469	2,182	2,182	2,182	2,182	13,464
職員	0.30人	0.35人	0.30人	0.30人	0.30人	0.30人	1.85人
時間外勤務							0h
嘱託員							0.00人
フルコスト	9,349	9,551	9,264	9,264	9,452	9,452	56,332

妥当性 (市の関与)	児童生徒に「生きる力（徳・知・体のバランスのとれた力）」を育むために、地域の特性を生かした体験活動や校外学習等を実施するには、学校の裁量で活用できる財政的支援が必要である。義務教育における教育活動の支援を目的とするものであり、全児童生徒に還元でき、市の関与の必要性は高い。
有効性 (施策貢献度)	研究発表校の研究紀要や各校から年度末に提出される報告書の内容から、十分満足できる成果が上がっている。各校独自の創意工夫に基づき、教育活動に有効に活用されている。
効率性 (コスト)	各学校の現状をふまえ、その特性を生かした特色ある教育活動を展開するために最低限のコストで実施している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり